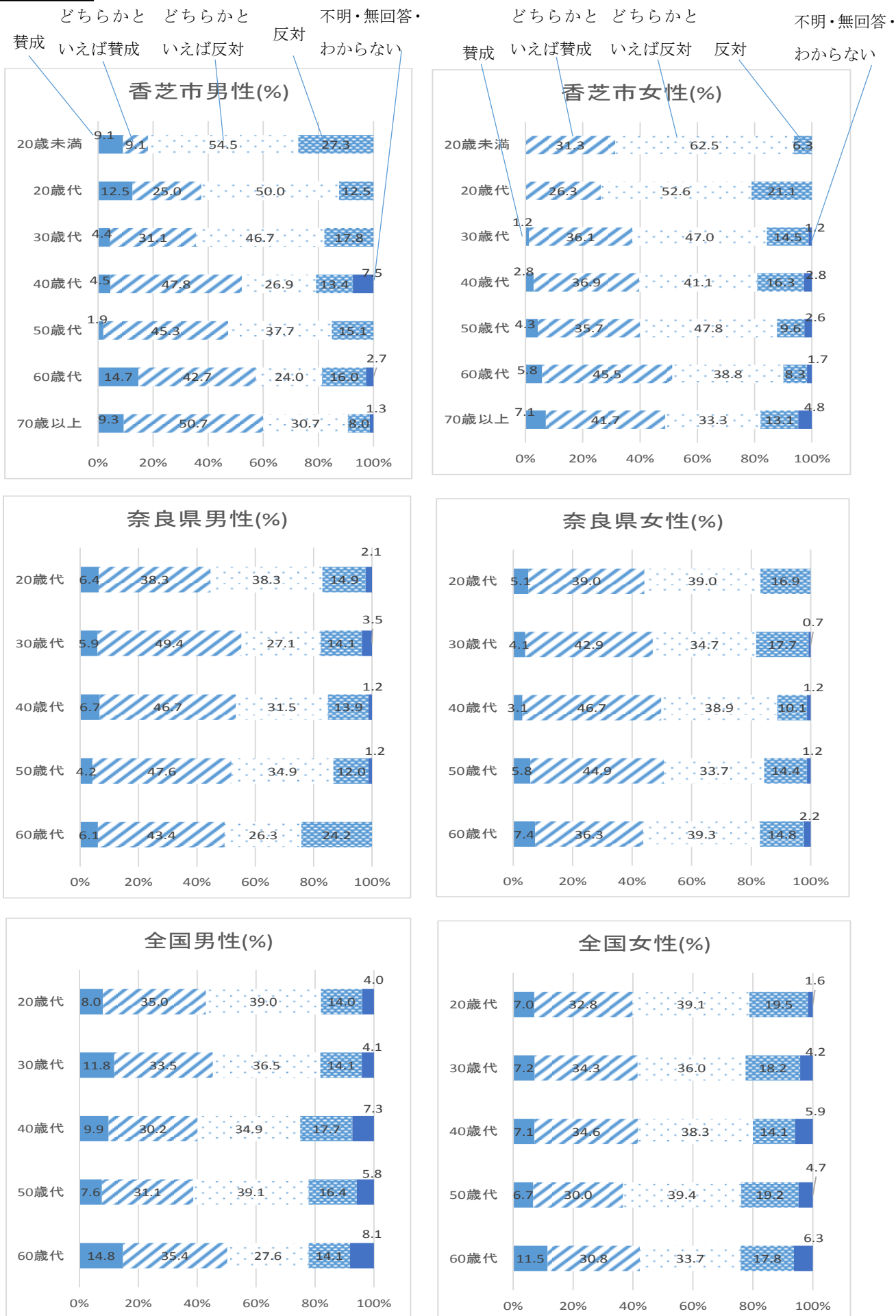


【固定的性別役割分担意識の比較(香芝市・奈良県・全国)】



出展：奈良県 = 平成 26 年度 女性の社会参加に関する意識調査

全国 = 平成 26 年度 女性の活躍推進に関する世論調査

香芝市 = 平成 28 年度 香芝市男女共同参画社会づくりに向けての市民意識調査

固定的役割分担意識について、男性で全国・奈良県・香芝市の割合を比較すると、20・30歳代については、全国・奈良県よりも香芝市の方が賛成の割合(「賛成」・「どちらかといえば賛成」を合わせた割合)の方が低い。

(20歳代：全国 43.0%、奈良県 44.7%、香芝市 37.5%)

(30歳代：全国 45.3%、奈良県 55.3%、香芝市 35.5%)

40・50歳代では全国と比較すると香芝市の方が賛成の割合が高く、奈良県と比較すると香芝市の方が賛成の割合が低い。

(40歳代：全国 40.1%、奈良県 52.3%、香芝市 53.4%)

(50歳代：全国 38.7%、奈良県 51.8%、香芝市 47.2%)

60歳代になると、全国・奈良県よりも香芝市の方が賛成の割合が高くなる。

(60歳代：全国 50.2%、奈良県 49.5%、香芝市 57.4%)

一方、女性で比較すると。20～40歳代については、全国・奈良県よりも香芝市の方が賛成の割合(「賛成」・「どちらかといえば賛成」を合わせた割合)の方が低い。

(20歳代：全国 39.8%、奈良県 44.1%、香芝市 26.3%)

(30歳代：全国 41.5%、奈良県 47.0%、香芝市 37.3%)

(40歳代：全国 41.7%、奈良県 49.8%、香芝市 39.7%)

50歳代では全国と比較すると香芝市の方が賛成の割合が高く、奈良県と比較すると香芝市の方が賛成の割合が低い。

(50歳代：全国 36.7%、奈良県 50.7%、香芝市 40.0%)

60歳代になると、全国・奈良県よりも香芝市の方が賛成の割合が高くなる。

(60歳代：全国 42.3%、奈良県 43.7%、香芝市 51.3%)

このことから、香芝市は若い世代(特に女性)については固定的性別役割分担意識の払拭が比較的進んでいるものの、年代が高くなるにつれて意識が払拭しきれていないといえる。